



こしごえ聖地化 プロジェクト



中丸潤

『六代目 孫兵』 屋号

『マゴベイジャパン』 代表

『自動車部品・用品事業部』 部長

『小動神社天王祭 土橋町内』 祭典副部長

『2016年カマコンアワード新人賞』 受賞

『カマコン定例会 懇親会チーム』 司会

『腰越ぶらり呑み歩きの日』 実行委員長

『PCN湘南』 プログラミング教室 教頭

『腰越王子』

『 』 腰越応援隊長

どうしてか
聖地化したいの？

こしごえを
賑々しくしたい

毎日がお祭り！！



にしたいwww

腰越漁港



朝どれフライ

腰越ぶらり呑み歩き

1チケットで3店舗
オススメの「ぶら呑みセット」を堪能！
(1ドリンク+1フード)
※気になるメニューは別料金でオーダーをお願いします



お昼から
ぶらり
腰越さんぽ



参加店舗

cafe&bar RUHAS カフェバー

鎌倉 大勝軒 つけ麺

かきや本館 魚介・海鮮料理

しら川 魚介・海鮮料理

腰越食堂 無国籍料理

KingSton Bar

鎌倉おでん 波平 おでん・海鮮料理

なる浜 居酒屋

Piggy's kitchen 大衆食堂

腰越珈琲 喫茶店

HAIROLE ホットドッグ

そば処 川邊 そば・魚介料理

SLAMs Burger House ハンバーガー

船宿 秋田屋・鱈亭 イタリアン

飲酒運転はやめましょう！公共交通機関をご利用ください

腰越ぶらり 呑み歩きの日

2016年11月26日(土)

前売り 2,400円 / 当日 2,500円

チケット前売り：参加各店舗で販売中！

チケット当日：江ノ電 腰越駅前 なる浜・湘南モノレール 湘南江の島駅・

電車通り中央の総合案内所にて、当日 10:00~14:00, 16:00~20:00 まで販売

主催：腰越ぶらり呑み歩き実行委員会

協賛：江ノ島電鉄株式会社・湘南モノレール株式会社

Design by Rina Usui / Photo by Hiroshi Ishihara, Yukihide Shino

Produced by MAGO BAY JAPAN

江ノ電 湘南モノレール

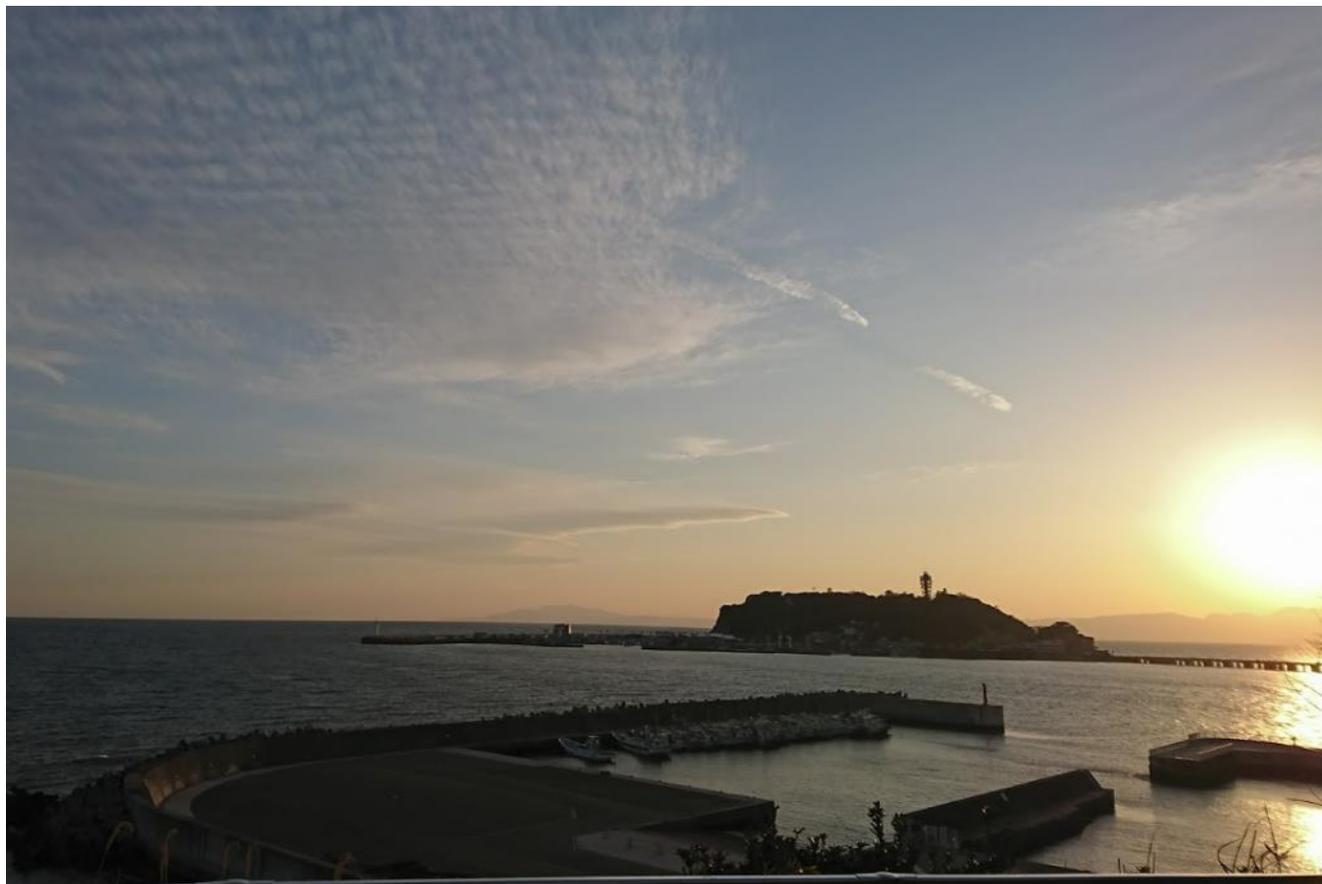
11/25(土)26(日)開催

小動神社



日本遺産 構成文化財

小 動 神 社



展 望 台

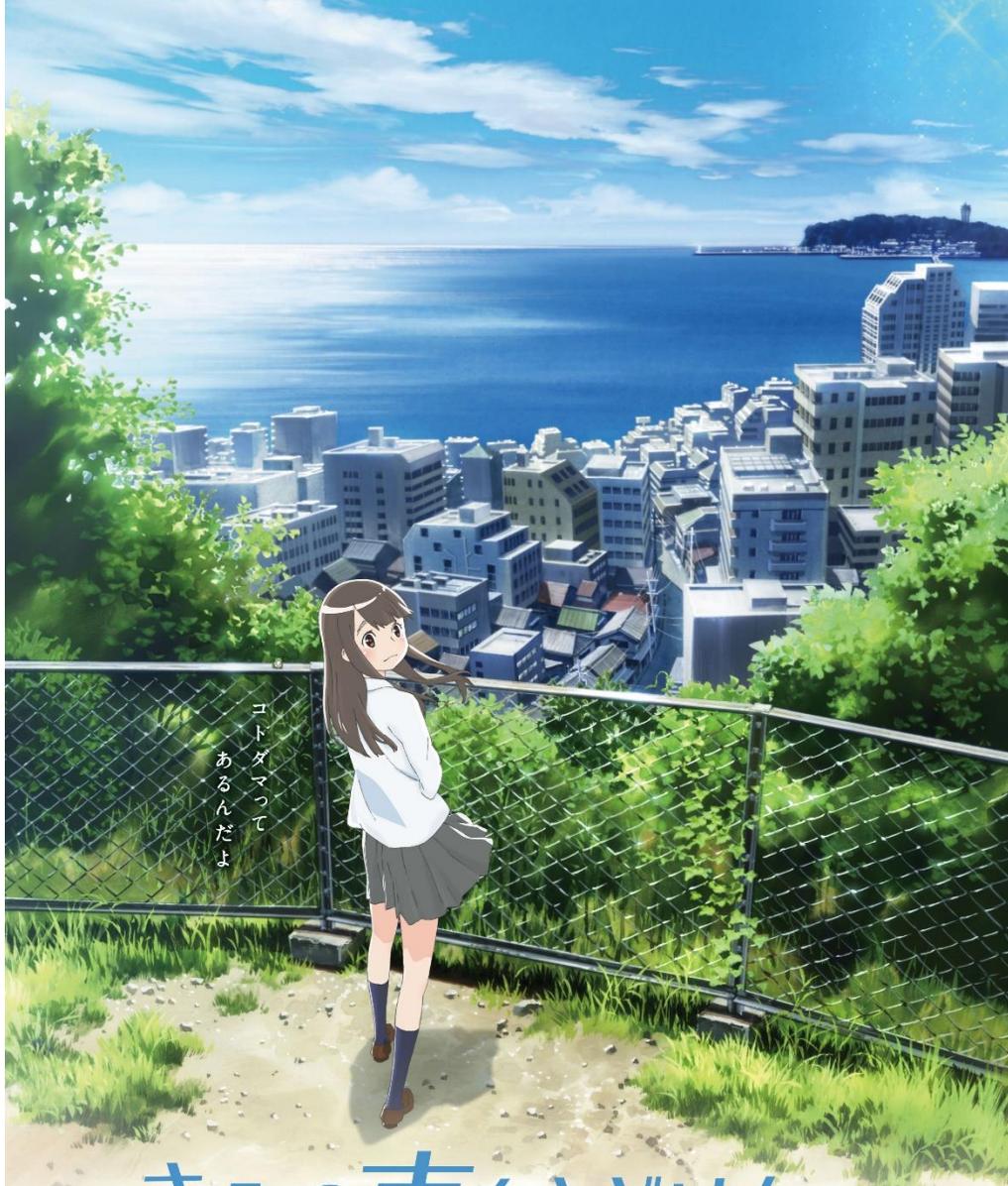
つまり . . .

こしごえを
体験してほしい



聖地＝映画の舞台

きみの声をとどけたい



コトダマって
あるんだよ

きみの声をとどけたい

片平美那 田中有紀 岩淵桃音 飯野美紗子 神戸光歩 鈴木陽斗実 / 三森すずこ

原作:伊藤润二 脚本:石川智 キャラクターデザイン:青木信子 アニメーションキャラクターデザイン:高野綾 音楽:松田聖人
制作:東北新社 マッドハウス 製作:「きみの声をとどけたい」製作委員会 (C)2017 KIMIKOE ENTERTAINMENT

『時をかける少女』『ちはやふる』のマッドハウスが贈るこの夏の、小さなキセキ。

kimikoe.com/movie

2017.8



舞台は湘南。
女子高生たちの友情、葛藤、そして夢。
届けたい“声(想い)”——。

INTRODUCTION

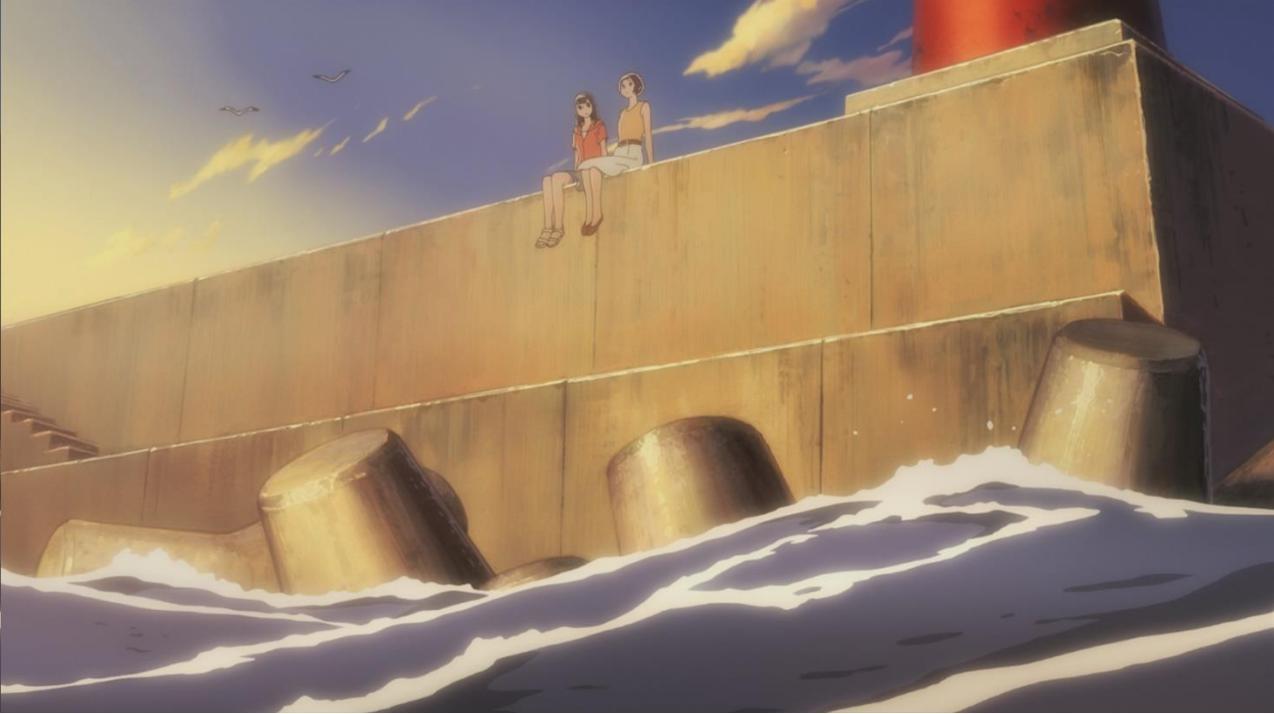
誰もが持っている言葉。想いを込めて発した音は
力を持った“声(コトダマ)”になる。

その“声”の力を現代だから信じてみたい。本作『きみの声をとどけたい』はそんな想いからスタートしました。
主演は2016年8月にキミコエオーディションで選ばれた新人声優ユニット“NOW ON AIR”の6人と三森すずこ。
制作は『時をかける少女』『ちはやふる』のマッドハウスが担当。
この夏、高校生たちが起こす小さな“キセキ”を是非劇場でご覧ください。



STORY

海辺の町、日ノ取町に暮らす行合なぎさは将来の夢が見つからずちっと焦っている16才の少女。
「言葉にはね、タマシイが宿っているんだよ。コトダマって言ってね——。」
小さいころ祖母から聞いたコトダマの話なぎさは信じていた。
ある日、古びたミニFMステーションに迷い込んだなぎさはDJの真似事をする。
「本気のコトバは、本気の願いは、いつか現実になるんです！」
すると、偶然にも放送されたコトバは思いがけない人に届いていた——。







行合 なぎさ NAGISA YUKIAI

公立日ノ坂高校の学生。祖母に教えてもらった“コドダマ”を信じている。優しい性格だが、相手の気持ちに合わせ過ぎて疲れてしまうことも。地元のお寺の鐘の中で言えない思いを吐き出すのがストレス解消方法。16歳。



龍ノ口 かえで KAEDE TATSUNOKUCHI

なぎさの同級生。スポーツが得意で次期ラグロス部部長候補。はっきりした性格をしている。浜須賀 夕には対抗心もあり、性格も正反対のため彼女のことを嫌っている。なぎさに誘われてラジオアクアマリンに参加する。16歳。



土橋 雫 SHIZUKU DOBASHI

なぎさ、かえでの同級生でいつも一緒に行動している。にこにこ笑顔で明るい。ちょっと引っ込み思案なところも。お菓子作りが大好きで、パティシエになるために将来はフランスに留学したいと思っている。16歳。



浜須賀 夕 YU HAMASUKA

地元の名門私立鶴ヶ岡女子学園に通うお嬢様。次期ラグロス部部長候補で、生徒会副会長。資産家の孫で文武両道の人気者。そのため、小学校のころからかえでに目の敵にされるようになった。そんな彼女にも悩みはあった…。16歳。



中原 あやめ AYAME NAKAHARA

ラジオ番組が大好きで、ラジオアクアマリンの放送を聞き、なぎさのもとにやってくる。好きなことについてはテンション高く語るタイプ。なにも知らないなぎさたちに、ラジオ放送の実務について教えてくれる。17歳。



琵琶小路 乙葉 OTOHA BIWAKOUJI

あやめの友達で、湘南音楽学院に通っており、作曲が得意。ラジオアクアマリンのジングルを作ってもらったためにあやめが連れてきた。おっとりとした優しい性格で、歌に不慣れななぎさたちをリードしてくれる。17歳。



こしごえ

×

キミコエ

||

こしごえ聖地化

<ブレストテーマ>

〔 聖地こしごえに来たひとが
楽しんでくれて電車通りも
賑々しくなっちゃう仕掛け 〕

～キミコエにのっかって、こしごえはいつ来てもお祭りだな！にしたい～